

県民のための医療セミナー

気になる最近のがん治療 ～小児医療の現場から～

がん
ゲノム医療
って何？

小児がん
のこと
もっと知りたい！

どうして
がんになるの？

日時

令和元年10月14日(月・祝)

13:30～15:30 (受付13:00～)

定員

100名 (定員になり次第締切)

場所

埼玉県男女共同参画推進センター
(With You さいたま) 4階セミナー室

参加費無料

保育あり(要予約)

開催趣旨

近年、がん治療の領域では、新薬やがんゲノム医療など新しい治療法が続々と開発されています。

「小児がん拠点病院」である埼玉県立小児医療センターの医師が、小児がんに関する新しい治療法や情報を分かりやすく説明します。

Seminar Program

セミナープログラム

総合司会 康 勝好 (埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 科長)

講義1「これ何のくすり？」

開発が進む小児がん治療のこれから

13:35～14:05 (30分)

血液・腫瘍科 副部長 荒川 ゆうき

キムリア(がん免疫細胞療法)、がんゲノム医療など小児がんにおける新しい治療や研究について小児医療センターの取組を交えてご紹介します。

講義2「どうしてがんになるの？」

がんの原因としての遺伝子をみる

14:15～15:15 (60分)

臨床研究部 部長 中澤 温子

がんの原因となる遺伝子とは何か、その種類や働き、どのように診断や治療に利用されているのかなど、病理医が分かりやすくご紹介します。



総合司会

埼玉県立小児医療センター
血液・腫瘍科 科長
小児がんセンター 副センター長

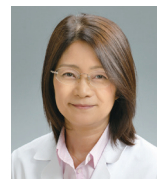
康 勝好



講師

埼玉県立小児医療センター
血液・腫瘍科 副部長

荒川 ゆうき



講師

埼玉県立小児医療センター
臨床研究部 部長

中澤 温子

厚生労働省指定 小児がん拠点病院 —小児がん診療に対する取組のご紹介—

埼玉県立小児医療センターは平成25年2月「小児がん拠点病院」に、指定されました。また、平成30年4月には「がんゲノム医療連携病院」に、指定されました。

小児がん拠点病院は全国に15施設ありますが、当センターは小児がんの患者さんの数が最も多い病院の1つです。小児がん診療に対しての様々な取組をご紹介します。

● 手厚いチーム医療

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、放射線技師、薬剤師、臨床心理士、管理栄養士、ソーシャルワーカー、チャイルド・ライフ・スペシャリスト等が協力して患者さんの治療や生活のアドバイス、社会福祉制度の案内、患者さん・ご家族への心理的支援をおこないます。

● 安心のサポート体制

緩和ケア、フォローアップ外来、24時間面会可能な病棟、きょうだい保育、小児がん相談支援センター、家族会において、患者さん・ご家族のサポートをおこないます。

● 充実の療育環境

無菌室4床、準無菌室4床、家族滞在施設（ دونالد・マクドナルド・ハウス さいたま）、埼玉県立けやき特別支援学校を設け、安心して治療・教育が受けられます。小中学生だけでなく、高校生の入院時学習支援もおこなっています。



©coa

埼玉県立小児医療センター

申込み方法

電話、電子メール (m013111f@pref.saitama.lg.jp)
電子申請(ホームページ)で、①～⑤を明記の上、お申し込みください。

- ① 講座名「気になる最近のがん治療」
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 住所(市町村名、さいたま市の方は区まで)
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ 保育希望の有無

保育について

6か月以上の未就学のお子様をお預かりします。お子様の名前(ふりがな)、年齢(月齢)、アレルギーの有無、種類をお知らせください。

保育料：お子様一人につき300円

定員：15名(申込み順)

保育申込みは10月7日(月)まで



申込み先

埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)

〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2 ホテル プリランテ武蔵野 3・4階

☎ 048-601-3111 ☒ m013111f@pref.saitama.lg.jp ホームページ

With You さいたま

検索

セミナー内容の問合せ先

埼玉県立小児医療センター地域連携・相談支援センター ☎ 048-601-2200(代)